事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業							
市町村名			二本松	 市	所管	部署	総務部 人事	総務部 人事行政課	
		事業年度		H21年度	事業	<b>業完了日</b> 平成23年		月21日	
		<b>公古坐井</b>	0.0	004 0007		象事業費	224, 23	3千円	
		総事業費	22	4, 233千円	交付	<b>寸金額</b>	74, 74	4千円	
事業の概要		整備対象地域 二本松市東和地域(旧東和町の全域)							
		事業の内容							
		二本松市東和地域(旧東和町)については、市東部、阿武隈山系西斜面の中山間地に位置し過疎化が進んでいる地域となっていた。二本松市においては、東和地域のみがブロードバンドゼロ地域となっており、二本松市内においても情報格差が拡大していた。東和地域には、2つの交換局舎が存在し、針道、木幡、戸沢をエリアとする東和局舎においては、ADSLの提供がされているが、局舎から遠い地域では高速通信を利用することができないため、超高速通信網の整備が望まれていた。また、太田地区をエリアとしている太田局舎は、当時ISDNのみの提供となっており、地域住民から超高速通信網について早期整備要望が寄せられていた。東和地域においては、地域活動としてBフレッツの加入意向調査が行われたが、民間通信事業者自らが整備し提供できる採算ラインには達せず、民間通信事業者による整備は難しい状況となっていた。そこで、当該地域情報通信基盤を整備するためには、公設民営方式により採算ラインを下げ整備する必要があり、市がFTTHによる光ファイバー網を整備し、その後すでに他の地域でサービスを提供している東日本電信電話(株)へIRU契約により施設を貸し出し、当該地域での超高速通信サービスを展開を図った。							
	サービス開始日	平成23年2月1日							
	サービス形態	公設民営(IRU)							
	契 約 先	東日本電信電話株式会社 福島支店							
DD.		整備計画	時の目標	<b>実</b> 績					
BB		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末	
	整備地域の世帯数	1,918	1,918	1,918	1,896	1,904	1,911	1,895	
	加入世帯数	600	700	797	935	1,002	1,063	1,053	
	加入率(%)	31.3	36.5	41.6	49.3	52.6	55.6	55.6	
評価及び課題		当該地域のブロードバンド環境の整備については、整備計画において当初の目標としていた加入世帯数、加入率とも達成することができており、地域間の情報格差の是正が図られ、住民生活の利便性の向上が図られている。しかし、高齢化やスマートフォン・タブレット端末の普及、利用料金に対する負担感などにより、加入率の伸び悩みの原因となっている。今後は、サービス提供事業者との連携や高齢者世帯でのブロードバンドの活用方法を検討することで、加入率の向上を図ることが必要である。							